

TOWISE Ver.3.4.2.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
TOWISE CAD	SXFエクスポート	1番レイヤの出力SWをオフにすると、点パーツが出力されない件を改善しました。 ※点パーツの構成図形は1番レイヤを使用している為出力結果に1番レイヤは含まれません。
TOWISE CAD	SXFエクスポート	点パーツ構成図形のレイヤを調整するオプションを追加しました。 ※点パーツの構成図形が使用しているレイヤNo.1を出力しない為の調整オプションです。
TOWISE CAD	DXF/DWGエクスポート	1番レイヤの出力SWをオフにすると、点パーツが出力されない件を改善しました。
TOWISE CAD	DXF/DWGエクスポート	3点開放スプラインを含む図面をエクスポートすると、AutoCADで開けないデータになる場合がある件を改善しました。
TOWISE CAD	DXF/DWGエクスポート	レイヤ名などに、大文字と小文字が異なるだけの同名のデータ(LAYER001/Layer001)がある場合にエラーが表示される件を改善しました。
TOWISE CAD	DXF/DWGインポート	レイヤや線種など、図形基本属性の最大件数をオーバーした場合は、情報表示ウィンドウにメッセージを出力するよう改良しました。
TOWISE CAD	DXF/DWGインポート	ハッチングが読み込まれない場合がある件を改善しました。
TOWISE CAD	カット/コピー	大量の図形をペーストボードに登録すると、一定量(図面サイズで約15MB相当)以上の図形が登録されない件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	SOARSデータ移行	細部観測手簿が存在するSOARSバインダを取得したときに作成される35ファイルを、観測データ受信コマンドで受信した場合、正しく受信できない件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	作業終了	キャビネットの基本設定でテンポラリーをキャッシュしない設定の時に、DataEditorでバインダを破棄終了すると、エラーが表示される件を改善しました。
TOWISE BASIC GATE	作業終了	ネットワークキャビネットのバインダで作業中に、一時的にでもネットワークの切断が発生していると、終了(保存/破棄)時にバインダの返却エラー等が発生する件がある件を改善しました。
縦横断測量	成果作成(縦断図)	現況縦断が複数存在する路線を成果作成(縦断図)すると、現況縦断の並びが追加距離順にならない件を改善しました。
基準点共通計算	基準点精度管理表	取付無しの単路線のとき、出力される測角数、辺数、新点数が1多かった件を改善しました。
地籍測量(CD工程編)	図根測量精度管理表(厳密網)	点検水平「閉合-1」で作成した情報に関して測点数が1多かった件を改善しました。
地籍測量(CD工程編)	図根測量精度管理表(簡易網)	出力される本点数に与点がカウントされていた件を改善しました。
地籍測量(CD工程編)	図根測量精度管理表(簡易網)	取付無しの地籍-単路線のとき、出力される測角数、辺数、新点数が1多かった件を改善しました。
地籍測量(FG工程編)	突出点観測手簿	FALDY等の(古い)機器から点検点や検測点に設定したデータを送信しても、作成されたパートでは細部図根点になってしまう件を改善しました。
地籍測量(FG工程編)	一筆地観測手簿	FALDY等の(古い)機器から点検点や検測点に設定したデータを送信しても、作成されたパートでは筆界点になってしまう件を改善しました。
地籍測量(FG工程編)	細部図根測量精度管理表	出力される本点数に与点がカウントされていた件を改善しました。
地籍測量(FG工程編)	細部図根測量精度管理表	取付無しの地籍-単路線のとき、出力される測角数、辺数、新点数が1多かった件を改善しました。
GPSスタティック基準点	GPS観測手簿	印刷条件の「合成方法 - 1ページに複数データ出力」にチェックマークを付けていると、手簿印刷時にシステムエラーが発生する件を修復しました。
GPSスタティック基準点	成果表(公共測量)	印刷条件の「合成方法 - 1ページに複数データ出力」にチェックマークを付けていると、成果表印刷時にシステムエラーが発生する件を修復しました。
GPSスタティック基準点	成果表(公共測量)	点情報として「1等」と設定し成果表を出した場合、「一等三角点」と印字すべきところを「1等基準点」と印字していた件を修復しました。

TOWISE Ver.3.4.2.0 アップデート機能一覧

パッケージ名	機能	改良内容
GPSスタティック基準点	精度管理計算簿(基本測量)	標高の変動量として、水平変動量のYの値が誤って出力されていた件を修復しました。
GPS網平均計算	成果数値データ出力	“A01”欄のジオイド高が、成果表に出力されるジオイド高と一致しないことがある件を修復しました。
GPS網平均計算	成果数値データ出力	“A04”欄の観測日が、観測データが登録されているにもかかわらず出力されないことがある件を修復しました。
水準単路線計算	水準標高DBシート	メニューの[ツール]に[座標DBシートの標高を水準標高に登録]機能が表示されない件を改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿	「補正值」は水準計算条件の「標高丸め」に従っていましたが、丸め方法は「四捨五入固定」にしました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	小数3桁まで入力された後視目盛値・前視目盛値を、入力そのままの値で計算に用いている箇所があったため、水準計算条件の標高丸め桁指定で「小数3位」以外を用いたときに限り、高低差が適切な値でないことがあった件を改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	昇降式帳票で計算したとき、放射点の標高は、自点から開放計算で求めた標高に放射の後視となる点までの補正值を加えた値になっていましたが、名称が付いた点を後視にした放射点は、後視点の決定標高を元に計算するようにしました。また、名称が無い点を後視にした放射点の補正值について、名称が付いた点までの補正值を用いるようにしました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	『水準観測手簿(測点あり)(昇降式)』『水準観測手簿(測点なし)(昇降式)』で、気温が未入力のデータを「気温0℃」として平均気温計算に使用していた件を改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	『水準観測手簿(測点あり)(昇降式)』『水準観測手簿(測点なし)(昇降式)』で、「sh」及び「SH」の値の印字文字数が合計7文字以上するとき、文字列の左部分がカットされてしまう件を改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	『簡易水準成果簿(昇降式)』『水準測量観測成果表(昇降式)』『水準測量成果表(昇降式)』で、到着点以降に入力した放射情報が帳票に出力されない件を改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	『水準測量観測成果表(昇降式)』『水準測量成果表(昇降式)』で、放射点が存在するとき、水準点番号に対する「距離、測点数、一回、二回、観測の標高」の印字位置が他の点と入れ替わってしまう件を改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	『水準測量観測成果表(昇降式)』で、標尺の定数及び膨張係数が小数以下6位まで出力されていましたが、水準条件設定での入力値である小数以下2位までの出力に改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	『水準測量観測成果表(昇降式)』で、膨張係数の記号標記で「PRM」と出力されていたものを「PPM」に改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 昇降式帳票のみ	『水準測量観測成果表(昇降式)』で、「測点数」に往路の固定点間点数を出力していたのを、水準測量計算範例集同様に、次の固定点も含めた往復点数の出力へ改善しました。
水準単路線計算	簡易水準観測手簿 ※ 器高式帳票のみ	器高式の手簿に出力される器械高について、標高Ⅰ(又は標高Ⅱ)+後視目盛値となるべきですが、2件目より後の器械高は補正前の標高値を元に出力されていた件を改善しました。 本件は器械高だけに影響のあるもので計算結果の標高値に関連はありません。
水準単路線計算	器高式手簿	往復観測で名称が付けられた本線の点が2点以上無いとき、全ての標高が往復平均されない件を改善しました。
水準単路線計算	器高式手簿	「補正值」は水準計算条件の「標高丸め」に従っていましたが、丸め方法は「四捨五入固定」にしました。
測量CAD	CADコマンド全般	入力フォーカスの文字入力中に、画面右上の×ボタンでコマンドを終了させると、エラーが発生する場合があったのを修正しました。
普通建物 区分建物	図面作成(再現)	建物の再現機能で、建物図面の配置寸法線の編集内容についても再現できるように改善しました。
区分建物	専有部図面作成	専有部の図面作成で1階形状と在する階の形状で重複がある場合に、一階形状の線を優先して作図するように改善しました。
文書CAD 定型書式作成ツール	全般	大量の図形を作図する場合、一定量(ファイルサイズで約15MB相当)以上の図形が作図されない件を改善しました。

2010年3月
(株)ニコン・トリンプル